

第七十七卷 第十二号 目次

根岸毅教授退職記念号

確信犯人の処遇に関する比較刑事政策

論序説

「九・一」テロ事件以後の「テロリズム」の変化と政治的確信犯人に対する刑事政策的対応を中心にして――

加藤久雄

行政法学徒から見た日本型民主主義の現状と課題

藤原淳一郎

民主主義社会における株式会社の常利

加藤修

性と公益性

訴権について

坂原正夫

序

第一部 民主主義

森

征一

民主主義の論理と価値

根岸毅

第二部 自由論題

根岸政治学に関する若干の考察  
—私の回顧と憲法学からの管見—

政治哲学は何を優先的に論じるべきか  
—根岸毅教授の政治学方法論と民主主義論  
を手がかりとして—

民主主義・再行主義・政治教育

施光恒

Previous Researches on Japanese Politics  
KOBAYASHI, Yoshiaki

蓮見二郎

「政治」の中のメディア言説  
—水俣病新聞報道に関する一考察—

大石裕

英國の地方税財政制度とアカウンタビ  
リティ

大山耕輔

「剩余主義・消除主義・引受主義」を  
めぐる若干問題  
—競売における「先順位」抵当権の処遇原理—

斎藤和夫

全面的半直接民主制に関する一考察

河野武司

民主主義と法

西川理恵子

根岸毅教授略歴・主要業績